

仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員の希望者全員の正社員化を。

めざせ、均等待遇なくその差別！

ユニオンは労基法裁判に勝利するぞ！

# 登用試験の選考基準は不透明だ

## 未来



全労協・郵政産業労働者  
ユニオン長崎中郵支部  
機関紙・「みらい」  
NO. 3801  
17年10月31日(火)  
・Fax 095-828-1953

おはようございます。  
10月も今日で終わり、明日はいよいよ年賀状発売です。これから職場は慌ただしくなります。事故などはもちろんですが、体調管理が最優先です。健康に留意して繁忙期を乗り切りましょう。  
さて、10月12日に「期間雇用社員等から正社員（一般職）への登用に係る一次審査合格者数について」の情報提供がありました。昨年と比較すると応募者数は全体で7459人増え、日本郵便では2つのコース合計では7247人増加しています。応募者数が増加した要因は正社員登用応募要件の大幅な緩和があります。昨年まではスキルA習熟度あり2回だったのが、スキルA習熟度なし以上、日本郵便は「スキルB習熟度」なし以上かつ「連続する雇用契約期間が1年を経過」となった為です。しかし、合格者数を見てみると昨年より1755人し

### 2016年度と2017年度の一次審査(適性試験)応募と合格者数の比較

#### 一次審査(適性試験)応募と合格者数(2016年度)

		時給制契約社員	
		応募者数	合格者数
日本郵政(株)		40人	11人
日本郵便(株)	郵便コース	8,956人	4,231人
	窓口コース	1,096人	785人
(株)ゆうちょ銀行		117人	60人
(株)かんぽ生命		109人	54人
計		10,318人	5,141人

#### 一次審査(適性試験)応募と合格者数(2017年度)

		時給制契約社員	
		応募者数	合格者数
日本郵政(株)		38人	14人
日本郵便(株)	郵便コース	15,448人	5,439人
	窓口コース	1,851人	1,205人
(株)ゆうちょ銀行		272人	151人
(株)かんぽ生命		168人	87人
計		17,777人	6,896人



が増えています。結果、不合格者数が昨年を大きく上回っています。

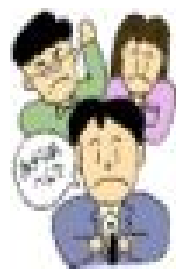
長崎中央郵便局の応募者数ですが、局から情報提供がないので正式な数はわかりませんが、要件の緩和があったにもかかわらず、A習熟度なし以下の社員はほ

ほとんど応募していません。また、合格者数ですが把握している限りでは昨年より大幅に増加しています。さて、これからですが今年中に2次試験(面接試験)を終え、例年通りなら年明け来月1月下旬に最終の合否通知となります。

最終合格者数(採用予定者数・月給制契約社員・短時間社員を含む・17春闘回答から)は日本郵便では3050人程度(郵便・2300人、窓口・75

0人)、日本郵政は5人程度、ゆうちょ銀行は50人程度、かんぽ生命は40人程度で合計では3145人程度で、一次合格者6896人のうち、半数以上が不合格となります。

正社員登用試験が始まるから、一貫して言えることは、この試験制度の不透明さです。点数の開示もありませんし、明確な選考基準がありません。WEB試験を難解にすることで点数



の差をなくし、一次試験の合格基準を営業重視にしている感があります。実際、不合格になった社員の中には正社員以上に業務に精通している(ゆうパックや早出勤などすべての業務に従事している)社員もいます。

ここ数年、長期雇用で、高いスキルを持つ社員がこの会社に見切りをつけて退職していつています。理由は、この試験制度にもありません。営業実績重視では業務のスキルが高くて一生涯の社員にはなれません。郵政の職場で人手不足が続くのも、この試験制度が要因の一つです。単に応募要件を緩和するだけで合格者数を増やさなければさらに狭き門になるだけです。まず正社員登用人数の拡大、そして、応募者数の拡大を図る為にも、正社員(一般職)の待遇改善を行わなければなりません。  
我々郵政ユニオンは希望する者全員の正社員化を求め、今後も20条裁判と共に非正規社員の問題には全力で取り組んでいきます。